

2022-23 RID2730

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.13

最終号

2023



山ノ内文治直前ガバナーより
御礼の挨拶(慰労会にて)

2022-2023年度

ガバナー月信

【今月の見どころ】

- ★ガバナーメッセージ
- ★ガバナー補佐退任挨拶
- ★第3661地区 地区大会参加報告
- ★グループ活動報告
- ★クラブ活動報告
- ★第3回 RID2730フォトコンテスト受賞作品 etc

Rotary 
第2730地区

山ノ内文治ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F
TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131
E-mail yamanouchi2730@alphanet.jp

国際ロータリー第2730地区
ガバナー月信 最終号

Contents

目次

- 1P ガバナーメッセージ
- 3P ガバナー補佐退任挨拶
- 6P 第3661地区 地区大会参加報告
- 7P グループ活動報告
- 10P クラブ活動報告
- 15P 第3回RIDフォトコンテスト受賞作品

ロータリーとは
基本理念

奉仕の理想
『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕
『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、
最も多く報いられる
『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<表紙画像について>

2023年7月15日(土)、城山ホテル鹿児島にて「山ノ内文治2022-2023年度ガバナー慰労会」と「池ノ上 克2023-2024年度ガバナー激励会」が開催されました。

山ノ内直前ガバナーへの心温まる労いと池ノ上ガバナーへの期待溢れる船出の会となりました。

山ノ内文治2022-2023年度ガバナー、一年間本当にお疲れ様でした。

そして、イマジン ロータリー！



ガバナーメッセージ

2022-2023年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **山ノ内文治**

Yamanouchi Fumiharu(鹿児島ロータリークラブ)

RID2730ロータリアンの皆様 イマジンロータリー

いよいよ池ノ上年度の火蓋が切られスタートしました。2022～2023年度RIテーマ「イマジンロータリー」の下、地区のテーマを「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」とさせていただきます。

ジェニファー・ジョーンズRI会長は「想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を」会員の積極的な参加を促すためにロータリーには「適応と改革」が必要だと述べられました。言い換えれば、会員が積極的に参加し、会員にやりがいのある責任を与えることが必要だと述べています。

また地区スローガンでは、ロータリーの転換期を迎え、原点に立ち返りロータリーを学び、ジェニファー・ジョーンズRI会長の方針を汲み、多様性を認める社会の実現に向けて未来のロータリアンに繋ぐという思いを込めました。昨年7月からの公式訪問においては、会員基盤の強化とクラブ拡大のため女性会員の比率向上を目指すようお願いし、ポリオ根絶や米山記念奨学会及び青少年育成のための寄付の推進、公共イメージ向上に向けてロータリー活動を広くマスメディアに公開し、有意義な事業には地区補助金の申請をするよう推奨してまいりました。結果として申請は例年の2倍もの数になったとお聞きしました。

また、地区での取り組みとして、ジェニファー・ジョーンズRI会長が最も力を入れている「DEI」を推進しております。ダイバーシティ(D)多様性、エクイティ(E)公平性、そしてインクルージョン(I)包摂を基にDEI委員会を地区組織内に立ち上げました。多様性・公平性に詳しい専門家を招き勉強会の実施も計画してまいりました。

11月にはRID2730地区大会を実施いたしました。本年は地区創立70周年に当たり、私の所属する鹿児島ロータリークラブも創立70周年であったことから、まさに同時周年事業で地区の70年を振り返るスライドを上映しお祝いことができましたことは感無量でした。

地区大会を開催するにあたり、鹿児島県知事 塩田康一様、鹿児島市長 下鶴隆央様をご来賓にお迎えしました。国際ロータリー会長代理 松本祐二様をはじめ、地区内外からも多くの皆様のご出席を賜りました。

地区指導者セミナーにおいては、国際ロータリー会長代理 松本祐二様より「行動人は幸せにする」、第一本会議の記念講演会では、RI研修リーダー 四宮孝郎様より「ロータリーにとってのDEI」と題してご講演いただき、いずれの講演会もロータリー会員にとって多くの感動を与えられたと思います。

第二本会議での青少年報告ロータアクト・インターアクト・ライラ・青少年交換・ロータリー学友会の活動報告も素晴らしいものばかりで青少年の将来に明るい兆しが見えるような思いを描きながら終了しました。

2023～24年度はゴートン・マッキナリーRI会長テーマ「世界に希望を生みだそう」、また池ノ上年度地区テーマ「平和を求め希望あふれる明るいロータリーライフを進めよう」とされました。ジェニファー・ジョーンズ前RI会長の方針(特にメンタルケア・DEI・ポリオ根絶・女兒のエンパワーメント等)を踏襲するとも聞いております。

この度の地区最後の講演会では、RI研修リーダー服部陽子氏(東京広尾ロータリークラブ/パストガバナー)をお招きして初めて「女性の集い」を開催、「DEIからクラブ活性化」と題し、講演をいただき、DEIへの理解を深めることができました。次年度はさらにロータリーの変化が早まるかもしれません。どんなことが起きようともゆるぎないロータリークラブ作りが必要になります。最後に、皆様がクラブと会員の成長の為にリーダーシップを発揮され、池ノ上ガバナー年度を成功に導けますよう祈念申し上げ、私の挨拶といたします。

この一年間、地区のロータリアンの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

ガバナー 補佐 退任挨拶

宮崎県北部グループ

延岡東ロータリークラブ

田島 幹洋



イマジン・ロータリーを
振り返り

昨年7月より始めましたジェニファー・ジョーンズRI会長のテーマ「イマジン・ロータリー」ロータリーを想像しましょう。1年間を振り返ると私自身どんなロータリーを想像出来たのか？宮崎県北部グループは7RCで構成されます。クラブ訪問も各クラブ年4回で合計28回、その他延岡地区3RC、日向・門川地区4RC会長幹事会。北部グループ7RC会長幹事会。3月には、コロナ禍等で中断しておりましたIMも「会員拡大・増強でクラブ活性化大作戦」のテーマで、ロータリーデー「海岸美化プロジェクト」も7クラブ合同開催致しました。その中で、RI会長の想い、山ノ内ガバナーの想いがどれだけ各クラブに伝えられたのかどうか？今思えば足りない部分が沢山あった様に思います。7月から新年度が始まりました。新しいロータリーテーマのもとロータリーを想像しましょう。1年間大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。

宮崎県中部グループ

高鍋ロータリークラブ

藤本 範行



お陰様で
充実していた補佐活動

7月。いきなりガバナー公式訪問から始まった補佐活動は、張り切り過ぎて色々失敗もありましたが、長くも楽しい一年間でした。

まずは、宮崎中部グループ10クラブの特徴を知りたくて各RCの概況(創立年月日や会員・会報等)を作成し9月の宮崎市長表敬訪問で市長にも進呈。8月から2ヶ月に1回開催した会長幹事会は、素敵なメンバーに恵まれて楽しく懇親を深めることが出来ました。地元高鍋で開催したIMは、講師の富山幸子先生の話が素晴らしく、一般市民の皆さんにも好評でした。5月に開催したロータリー奉仕デーは、「一ツ葉入り江の海岸清掃」を盛大にしましたが、UMKニュースでも放映してもらいました。何より嬉しかったのは、10クラブの皆さんと交流が出来たことです。感謝

宮崎県西部グループ

都城北ロータリークラブ

戸高 望



「イマジンロータリー」

インターネットを活用した例会や研修会等々の開催が主流になってきて、会員間の交流の機会が少なくなり、「親睦」の希薄を懸念される現状があります。私自身はクラブ・グループ間等の「親睦」が深まる様な行動を率先してやってきたつもりであります。

そんな中、宮崎県西部グループでは地区事業としてIM・地区RYLA・ロータリー奉仕デー等の事業を実施しました。また、Eクラブではポリオ根絶募金活動も実施していただきました。コロナ禍の最中にも拘わらずに、それぞれのホストクラブを中心に実現・実施して頂きました。各クラブが会長を先頭に各事業に参加頂いた事は皆様に深く感謝いたします。

会員の皆様が今後も素晴らしいロータリーライフが過ごされる事を祈念して、退任のメッセージとさせていただきます。

宮崎県南部グループ

串間ロータリークラブ

田上 俊光



「論語と算盤」 渋沢栄一の教え

私は、ガバナー補佐とクラブ会長との二足の草鞋を履いてスタートした。選択と集中と言われる中で集中を取ったのだ。ロータリーのためのライフサイクルに、充実した一年であった。目配り、気配り、心配り。しかし、コロナ禍の中で生活スタイルが変わり、ロータリーとしての帰属意識が弱まったのは否めない。どう立て直すか。私は、サムライジャパンを率いて世界一になった栗山監督の映画と本に出合った。彼の采配する指針と行動の源は、来年から登場する一万円札の渋沢栄一の「論語と算盤」である。バイブルとして読み返しているようだ。あの大谷翔平選手も熟読している本の渋沢栄一が登場するのは、必然性があるからではないか。私も愛読書として、今後活かしたい。ロータリーの理念そのものだから。

鹿児島県北部グループ

川内ロータリークラブ

稲留 孝男



ガバナー補佐としての役得

ガバナー補佐として準備期間を含め約1年半の活動を通して多くの出会いと学びを経験することが出来ました。一番の思い出はガバナー公式訪問例会も含め数回各クラブを訪問したことです。今まで他クラブの例会に出席したことがなかったこともあり、各クラブの例会のやり方に特色があって各クラブの歴史と伝統を感じることができました。ガバナー補佐という役割を担うチャンス頂き、より広く少しだけ深くロータリーを学ぶ機会を得たことは正に役得以外の何ものでもなく、ご指導いただいた山ノ内ガバナーを始め、歴代パストガバナー、地区役員の皆様、鹿児島県北部グループの各クラブの皆様にご心から感謝すると共に今後も地区役員として地区の運営に微力ながら尽力して参りたいと思います。

鹿児島県中部グループ

霧島ロータリークラブ

下川 一雄



ロータリーの不思議な力

イマジン・ロータリー！国際ロータリー117年の歴史の中で初めての女性会長ジェニファー・ジョーンズ氏と2730地区創立70周年という節目の時にガバナー補佐を経験することが出来、1年間沢山の出会いと感動を得ることが出来ました。コロナ感染症も収まりつつあり、ズーム例会から対面例会へと移行し、グループ内での活動も活発な交流が再開できました。5クラブへの4回の訪問、4回の会長幹事会の開催、ポリオ撲滅チャリティー募金を兼ねた5クラブ合同ゴルフコンペ、3年ぶりに開催できた5クラブ合同例会及び懇親会、それぞれにおいて5クラブの会長幹事様には大変お世話になりました。未達成な部分もありましたが、ロータリーの不思議な力に感謝です。

鹿児島市内Aグループ

鹿児島東ロータリークラブ

上野 欣一



一年間の活動を振り返り

21年12月にガバナー補佐の役職をいただき本年6月までガバナー補佐を勤めさせていただきました。この一年半での感想は参加、即ち体験こそが私のスキルアップになったとの実感です。クラブの先輩方の私に対するイメージの中に『飲んで、喰って、喋って』があったと思います。事実、出席は良だが研修等は苦手でした。例えば地区大会を例にとると二日目のプログラムまでは着座していましたがインターアクト・ローターアクトの表彰には不参加の20年でした。表彰等に参加してはじめての価値を見い出しました。地区の70周年、各クラブの創立記念にしても然り。入会20年目のガバナー補佐での体験をありがとうございました。

鹿児島市内Bグループ

鹿児島北ロータリークラブ

宮内 秀人



ガバナー補佐任期を終えて

振り返ってみると山ノ内ガバナー年度は、コロナ禍でここ数年、クラブ例会の開催も難しい環境からいろんなロータリーの行事が条件付きで開催されるようになった時期であると思います。

各クラブへの補佐訪問では、クラブで例会の運営の違いを感じ、ガバナーに同行して公式訪問に参加して、勉強になりました。

2022-2023地区大会は、ガバナー補佐として、記念ゴルフからはじまり、調印式、晩餐会、協議会、セミナー、第1本会議、70周年記念式典、第2本会議、フェアウェルパーティーまですべて参加しました。特に地区大会の青少年活動報告を聞いて、ロータリー活動の成果を実感できる絶好の機会であると感じました。ありがとうございました。

鹿児島県西部グループ

伊集院ロータリークラブ

児島 誠



思い出

西部グループ5クラブを活性化し、ロータリークラブに入会して良かったと、一人でもおられればという思いを想像してお受けした大役。就任早々にクラブ訪問し、それぞれ特色有るクラブに感動した。そして学ぶ事が多かった。共通した悩みは、退会防止と増強。山ノ内ガバナーに同行しての公式訪問。歴代の補佐は発言を求められない役という印象があったので、気楽に構えていたのだが、例会プログラムに講評-ガバナー補佐と書いてある。大慌てでメモ帳に走り書きしたことを鮮明に思い出す。補佐という職責で、会長・幹事会を6回招集した。地区会議や地区大会等をコロナ感染や親族の不幸でドタキャンした事を悔いております。いずれにしても、大役を無事に終えることが出来て感謝しております。ありがとうございました。

鹿児島県東部グループ

南九州大崎ロータリークラブ

上村 雅彦



多様性を実感した活動に感激!

イマジンロータリーを掲げてこの1年間、各クラブの皆様にはコロナ禍から少しずつ脱却していく過程の中でいろいろな決断を強いられた中、個性溢れる活動をそれぞれ行って頂き私も楽しく1年間を過ごせました。ガバナー公式訪問もコロナで日程がずれたり、ポリオ撲滅キャンペーンでは時間のない中、歓迎レセプションを開催して頂いたり、IMはSDGsの観点からタイムリーな講師の話が聞けたり、RYLAでは21名の研修生が集まってくれて侍ジャパンのヘッドコーチによるリーダーシップについての講演が聞けたり、4年ぶりに8グループのゴルフコンペが出来たりしました。ホストをして頂いたクラブ、協力して参加推進して下さった皆さん、本当に1年間有難うございました。

鹿児島県奄美グループ

奄美ロータリークラブ

吉田 昌重



2022~2023年度の奄美グループガバナー補佐を拝命致しましてあつという間の一年間でした。

思えば2022年7月5日(火) 山ノ内文治ガバナー一行のご来島に始まり、同日に奄美新聞社・南海日日新聞表敬訪問
7月6日(水) ガバナー公式訪問例会・クラブフォーラム・ガバナー歓迎懇話会
(奄美・奄美中央・奄美瀬戸内3クラブ合同)
11月10日~13日 国際ロータリー第2730地区 2023~2024地区大会(城山観光ホテル鹿児島)
2023年1月8日 ガバナー補佐新春グラウンドゴルフ大会(奄美市笠利町)
11月12日 奄美三クラブ新春合同例会(山岸島ホテル)
1月22日 R1第2730地区「クラブ活性化セミナー」事例発表 実施日2022年11月6日(瀬戸内町阿波渡)
奄美瀬戸内ロータリークラブ - 奄美瀬戸内ロータリーカップヨットレース(参加者島内外30人)
3月5日 ロータリー奉仕デー 海岸美化清掃(奄美市名瀬大瀬町三丁目)
奄美・奄美中央ロータリー(50名) 朝日小学校サッカー少年団とその保護者(50名)
3月26日 奄美瀬戸内ロータリークラブ(瀬戸内町ホノ海岸)

以上の活動内容ですが、この一年間も新型コロナ禍の為、事業が思うように施工できず残念な思いです。それでも上記の事業が無事終える事が出来たのも、山ノ内文治ガバナーはじめ各委員会の皆様、各地区のガバナー補佐の皆様、そして奄美三クラブの会長・幹事・会員の皆様のご指導ご鞭撻のお蔭さまと心より感謝申し上げます。新型コロナ収束はまだまだ先が見えず、大変厳しい日常ですが、どうぞ国際ロータリー第2730地区のロータリー会員の皆様の今後のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、退位の挨拶と致します。ありがとうございました 合掌。

姉妹地区 韓国国際ロータリー 第3661地区 地区大会参加報告

2023年5月10日(水)より5月12日(金)の日程で姉妹地区であります、韓国国際ロータリー第3661地区、地区大会に山ノ内ガバナー、吉留筆頭副幹事、中村国際奉仕委員ら8名で参加して参りました。

3661地区とは1970年に姉妹地区盟約を締結し、実に53年の長きに渡り交流を続けております。その中で、両クラブの地区大会参加、青少年交流事業等を行って参りました。

コロナ禍の影響で、ここ数年間は交流が途絶えておりましたが、本年度2022年11月の鹿児島での地区大会には、リ・ソンベガバナーはじめ8名の方々が来鹿されました。

また、その折に今後3年間の姉妹地区盟約延長調印式も行いました。

3661地区は、他にもカナダ、台湾の地区とも姉妹地区盟約を締結されておられ、それぞれの地区より多数のロータリアンが釜山を訪れ、地区大会、晚餐会等を通じて、3661地区のロータリアンも含め友情を深める事が出来ました。

次年度池ノ上ガバナー年度の宮崎での地区大会での再会、今後更なる青少年交流活動の強化、その他共同事業の実施等を約束し韓国を後に致しました。

以上、ご報告とさせていただきます。カムサムニダ！

国際奉仕委員長 田島 幹洋(延岡東RC)



グループ活動報告

宮崎県中部・南部グループ

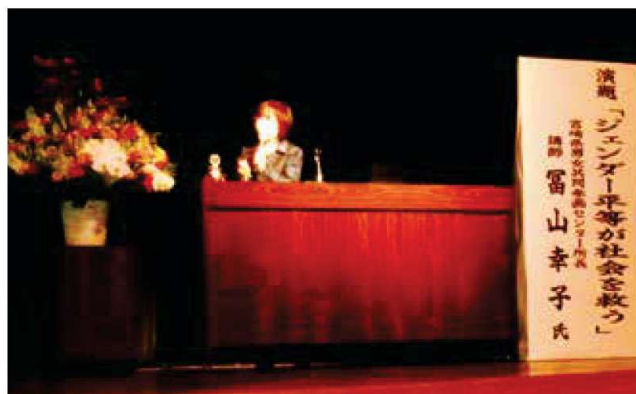
IMの開催について

宮崎中部グループと南部グループの共催で、IM(インターシティ・ミーティング)は、4月9日、DEI(ダイバーシティ・イクイティー・インクルージョン)の実現をめざして講演会を実施しました。

講師を県男女共同参画センター所長の富山幸子氏にお願いし、「ジェンダー平等が社会を救う」と題して、素晴らしいお話を頂きました。

「性別分担意識やアンコンシャスバイアスを無くしていけば、地域活性化や経済成長などにもつながり好循環が生まれる」と主張されました。 地元、たかしんホールでの開催でしたが、一般市民も含めて180人の参加を得ることが出来て、大変好評でした。

ガバナー補佐 藤本範行(高鍋ロータリークラブ)



グループ活動報告

宮崎県中部グループ

ロータリー奉仕デー海岸美化プロジェクト

宮崎県中部グループ10クラブ合同にて「ロータリー奉仕デー海岸美化プロジェクトII」を主催して、令和5年5月21日(日)海岸美化清掃を実施し、ゴミの種類も調査しました。

当日は快晴の中、宮崎市内・西都・高鍋のロータリアンの多くの方々をはじめ、宮崎学園インターアクトの方も含めて総勢130名の参加者が集いました。

開会式では、藤本ガバナー補佐挨拶の後、地区社会奉仕委員会の塩月委員長の挨拶、事務局から注意事項等の説明を行い、宮崎市・阿波岐原サンマリーナ南側の一ツ葉入江付近のゴミを約1時間かけ拾い清掃しました。

アカウミガメが誤食する恐れのある硬質プラスチック破片1cm以上のゴミ751個、また産卵の妨げになる流木も多数集めました。


今回の活動で、プラスチック製品が多く、地域の海、日本の海、更には全世界の海に漂流することがわかりました。このプラスチックごみは、海の生き物たちが誤食してしまう等悪影響を及ぼしています。今回の活動にて、川・海にゴミを流さないためにも日常生活においてゴミのポイ捨てをせず、適切に処理をするという事の大切さを実感しました。

当日は、UMKテレビ放送の取材もあり、ニュースの中で放送してもらいました。

後日の宮崎日日新聞にも掲載して頂きました。

各グループで記録した各クラブの皆さま・ご家族の皆さま・ご協力いただきました宮崎学園の生徒の皆さまに感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

高鍋ロータリークラブ 社会奉仕委員長 酒井 義之

ごみ調査・データカード		令和5年5月21日(日)	
※各項目の欄数をすべて数え、以下入力欄に合計数を数字で記入ください。記入例：プラスチック製容器・包装 500 → 11			
●調査/計測範囲(直径25cm以上のもの)/プラスチック破片は1cm以上のもの			
硬質プラスチック破片 1cm以上	751		
プラスチック製容器	107	直径25cm	直径1cm
●海上漂着で目に見えなくなるゴミ			
	合計		合計
※ 多バロウ容器・フィルム・ペ	638	プラスチック・発砲スチロール製包装	876
※ 紙・紙でラミネー	8	建築資材(目、釘、トタン板等)	339
飲料用プラスチック(ペットボトル)	285	釣り糸	32
飲料用プラスチック	8	ムアー(紙、ワーム)	11
飲料用	18	ソーグ・ビム	100
飲料用(4キャップ/プラスチック)	132	魚鱗	18
飲料用(4キャップ/紙製)	88	発砲スチロール製フット	27
カップ(紙)	21	プラスチック製フット	13
カップ(紙/プラスチック)	297	未分類多数	
カップ(紙/発砲スチロール)	111		
レジ袋	92		
紙袋	17		
その他プラスチック袋	266		
生活資源(新聞、雑誌等)	24		
おしりふきシート、ワイプアゲル	26		
流木	8		



グループ活動報告

宮崎県南部グループ

ロータリー奉仕デー活動報告

令和5年5月21日(日)、ロータリー奉仕デーに宮崎県南部グループに属する日南RC、日南中央RC、串間RCの3RCで海岸清掃を行いました。

串間市高松長浜海岸は海亀が産卵する海岸ですが、昨年の台風14号によるゴミが大量に打上っており、その環境を取り戻すためにみんなで汗を流しました。

当日は、3RC会員の他、福島高校インターアクトクラブ、一般市民、サーファー、市議会議員、小人…そして、なによりも地区奉仕委員長の塩月妻・副委員長の勢井夫妻にも参加して頂きました。ありがとうございました。

なお、収集したゴミの種類を分別した結果を「ごみ調査・データカード」に記録して、これを一般社団法人「JEAN」にデータとして送付しました。

総勢65人の参加でキレイになりました。

参加していただいた皆さま、本当に御苦労様でした。



クラブ活動報告

南九州大崎ロータリークラブ

ロータリー奉仕デー海岸清掃

5月21日(日)、晴天の中、70名余りの参加を頂き、無事「ロータリー奉仕デー：海岸清掃例会」を実施することができました。事前に海岸を下見した時点では、漂着ゴミはほとんど見当たりませんが、熱心にそして割と遠方の方まで回収にあたって頂いた参加者の皆さんのおかげで、一定の量のゴミ回収ができました。あまり喜ぶとおかしなことになります。少しホッとしたところです。

今回のテーマは、「拾うだけじゃない、調べるクリーンアップ」ということで、回収ゴミを品目ごとに数量を記載してデータ化し、今後どのような取り組みをすることでこういったゴミが削減できるのか？という次のステップの思考と実践が求められているのではと思います。今回、第2730地区の各クラブで実施されたロータリー奉仕デーの結果を基に、これからもクラブとして、そしてロータリアンとして地域環境を持続可能なものに、さらにより向上していけるよう今後も奉仕活動を続けていければと思います。みなさんのご協力に心から感謝します。ありがとうございました！

南九州大崎ロータリークラブ 中倉 広文



クラブ活動報告

延岡東ロータリークラブ

子ども未来支援プロジェクト

[開催日]2023年1月28日(土)・3月25日(土)・5月27日(土)

この度、地区補助金を利用してNPO法人自立生活支援延岡ほほえみの会の協力のもと、大学生および高校生の有志とともに「子ども未来支援プロジェクト」を開催致しました。

生活困窮世帯の子どもを対象に、学習のサポートと安心して過ごせる居場所を作り学習支援を行う事を目的に事業を開催、同時に当クラブ会員の弁護士協力のもと保護者への法律相談窓口の開設と生活物資の支援を行い子どもの貧困、世帯困窮の根本的解決に向けた取り組みを行いました。

参加者のアンケートからプログラミングやマネー講座が面白かった等、普段の学校授業に無い分野に興味を持って楽しんで頂けたと感じるとともに、ボランティア参加してくれた学生からも、子どもに勉強を教える体験を通して、教える側の苦労や工夫が理解出来た等、今後の学生生活にフィードバックして行きたいと、私たちが思っていた以上に良い効果を発揮出来た事業だったと感じます。



クラブ活動報告

加治木ロータリークラブ

始良市文化財解説板修繕および設置

[実施日]2023年6月29日(木)

鹿児島県内一の文化財数を誇る始良市内の文化財解説板は数多く存在しているが、屋外にあることから経年劣化・老朽化が進行していました。解説板は、市内外を含めた来訪者に文化財の由来等を教示し、理解・関心を深めてもらうための重要な役割を果たしており、文章内容は当然のこと、解説板自体の状態(劣化・破損・汚れ等)についても適切に維持管理される必要があります。昨年に引き続き、教育委員会の協力のもと再度市内を視察し、加治木・始良・蒲生地区の9カ所の解説板の修繕および設置を行いました。また全てに「加治木ロータリークラブ寄贈」の名入れることでロータリー活動のアピールにも繋がったと思います。

加治木ロータリークラブ 中間 博英



現状視察(2023.1.31)

事業実績表



修繕設置後

No	地区	文化財名	場所	金額
1	加治木	島津都美墓・亀趺碑	木田 2860-1 長年寺墓地内	49,500
2	加治木	椿窓院殿供養塔	木田 2860-1 長年寺墓地内	49,500
3	加治木	能仁寺墓地	木田 123-3 国指定史跡	118,800
4	始良	五社神社の石灯籠	西餅田 1304 五社神社境内	44,000
5	始良	願成寺跡	東餅田 572-1 願成寺墓地内	41,800
6	始良	黒島神社石橋	上名 621-4 黒島神社境内	41,800
7	蒲生	永興寺跡	上久徳 2252 蒲生小学校内	41,800
8	蒲生	宮内五輪塔	上久徳 2289	41,800
9	蒲生	石祠水神	北 26-3 付近 圃場整備記念碑隣	41,800
合計				470,800

クラブ活動報告

鹿児島東南ロータリークラブ

島津氏と薩摩藩の歴史の検証

島津氏の歴史は約700年、藩主としては明治維新まで32代続いており、このことは日本では珍しいことと考えられています。

今回、当クラブ主催の『島津氏と薩摩藩の歴史の検証』では全国区でも著名な、原口泉氏(志学館大学教授)と東川隆太郎氏(NPO法人まちづくり地域フォーラムかごしま探検の会)のお二人による解説付きで藩主ゆかりの地をめぐる1泊2日の研修会を開催しました。

一日目は島津氏が大繁栄した14代勝久・15代貴久とその子供4兄弟の住居あと伊作城跡、竹田神社、いにしへの道を見学。午後は島津家の菩提寺玉龍山福昌寺、薩摩藩の近代化への遺産仙巖園尚古集成館を訪れました。

その後、夕方から原口泉志学館教授による講演会を開催。

翌日は大隈半島へ移動し、鹿児島神宮、鹿児島県上野縄文の森、都城島津邸、神桂公園をまわり無事終了しました。各訪問先ではもちろん、移動のバス内でも参加者からの質問が飛び交い、実りある二日間となりました。参加者は15歳～72歳の39名で、皆様口々に「島津家の歴史の奥深さをすごく感じた」「細かい話を聞いたことでより興味がわきたくさんの文献を読みたいと思えた。」等沢山の意見をいただきました。

鹿児島東南ロータリークラブ 社会奉仕委員長 瀬戸口 均



クラブ活動報告

小林ロータリークラブ

シンポジウム「今、子どもたちは」 子どもたちが抱える諸問題を考える

2023年4月12日(水)、子どもたちの抱える諸問題についてシンポジウムを小林市文化会館で開催し、約200名の参加を頂きました。

ひとり親家庭に食料品等を届ける活動に取り組む@pocketの橋満里美様に「子どもの貧困」について基調報告を頂き、その後、「発達障害」「不登校・行き渋り」等の問題について理解を深めるパネルディスカッションを行いました。

また、「行政の取り組み」として小林市に現状を報告して頂き、「今、子どもたちが抱える諸問題」について参加者の理解が得られたのではないかと思います。

小林ロータリークラブは、次年度、この問題について、掘り下げ、地域全体で子どもたちを支えていく仕組みを作っていきたいと思えます。

小林ロータリークラブ 瀬戸山 雅光



「孤立防止へ居場所を」 小林
子どもの問題シンポジウムで指摘

きりしま

貧困や不登校など子ども
の問題について理解を深め
てもらおうと、小林ロータ
リークラブ（永山ちづ子会
長）は12日、市文化会館で
シンポジウムを開いた。基
調報告とパネルディスカッ
ションがあり、約200人
が訪れた。写真。

基調報告では、同市でひ
とり親家庭へ食料品を届け
る活動などに取り組む「@
pocket（ポケット）」の橋満里美代表が登
壇。橋満代表は子どもの貧
困について「親が情報を取
る力が弱いと問題が複雑化
し、支援に結び付きづら
い」など、活動を通して見
えた課題を指摘。「居場所
をつくり、孤立させないこ
とが大切。活動にはマンパ
ワーが必要で、協力をお願
いしたい」と呼びかけた。

パネルディスカッション
では、発達障害や不登校な
どの支援に取り組む4人
が、「一人で抱え込まずに
相談して」「不登校の子ど
もが通える所として公民館
や図書館の開放を」などと
述べた。（成田和寒）

ロータリアンと家族のフォトコンテスト

第3回 RID2730 フォトコンテスト 受賞作品



金賞 夢・「青の世界」 西 幸司(伊集院RC)



銀賞 あー夏休み! 西原口 千弘(阿久根RC)



銀賞 あ、見つけた! 原田 靖(鹿屋西RC)

ロータリアンと家族のフォトコンテスト

第3回 RID2730 フォトコンテスト 受賞作品



銅賞 やっぱり親子だね。
平城 佳奈子(奄美中央RC会員ご家族)



銅賞 鶴の求愛ダンス
山井 設男(出水RC)



銅賞 いずみマチテラス2021
杉本 尚喜(出水RC)



ガバナー賞 浜辺の親子
久木田 弘(鹿屋西RC)



ガバナー賞 じいじい~髪、後だね!
寺地 壮一郎(阿久根RC)



ガバナー賞 閃光
東 岳也(2730ジャパンカレントREC)

ロータリアンと家族のフォトコンテスト

第3回 RID2730 フォトコンテスト 受賞作品



ガバナー賞 つなぐ

大園 昌弘(薩摩川内RC)



ガバナー賞 夏に想う少女たち

久永 貢一(鹿屋西RC)



奨励賞 ようこそ!五男くん

田中 祥歩(宮崎アカデミーRC)



奨励賞 月の出

惠原 龍三郎(奄美中央RC)



奨励賞 緑の回廊

川原 篤雄(鹿児島サザンウインドRC)



奨励賞 渾身の力

加治屋 勝子(鹿児島大学アカデミーRC)

ロータリアンと家族のフォトコンテスト

第3回 RID2730 フォトコンテスト 受賞作品



奨励賞 サハラの日の出

小坂 恭子(都城中央RC)



奨励賞 釣れてくれてありがとう

元日田 和也(鹿屋西RC)



奨励賞 家族が増えました!

中原 浩一(鹿屋西RC)



奨励賞 奉仕活動の賜物

西ノ原 庄一(鹿屋西RC)



奨励賞 银杏トンネル

東 康子(鹿屋西RC)



奨励賞 ザ・ロータリアン(国際協議会にて)

風呂井 敬(鹿屋西RC)